

# 表丹沢方面の自然公園情報

日付：令和6年1月17日（水）

コース：二俣—鍋割山

天気：晴れ

温度：13℃（12時頃、鍋割山山頂付近にて）

●鍋割山は年間を通じて多くの登山者が訪れる山です。道迷いも多く、対策として指導標識が要所要所に設置されています。林道終点から後沢乗越までのわずか700メートルの間に、10基ほど設置されています。さらにロープを張り誤侵入を防いでいる所もあります。



林道終点①



木橋前②



堰堤下③



堰堤上④



離沢箇所⑤



植林内⑥



枯沢渡渉点⑦



枯沢上部⑧



後沢乗越⑨⑩

●下りで利用する時は、後沢乗越で曲がるべきところを直進する事例が多く見られます。そのためラミネート製の看板がさらに複数枚設置されました。直進するといままで下りが続いていたのに、栗ノ木洞への登りになります。万が一標識を見落としても、このような変化に気づくことが大切です。地図を携帯し、変だなと思ったら現在地を確認するようにしましょう。



後沢乗越に付けられたラミネート製看板

●木橋の丸太の下からつららが下がり、堰堤を流れる沢の水も少し凍っていました。見ただけで寒さが増してきそうです。冬の登山道は凍結箇所や残雪があったりします。チェーンスパイクなど滑り止めを携帯しましょう。



●登山道脇の切り株の根がかなり露出しています。地中にあるべきものがこれだけ出ているということは、それだけ土壌が流失していることになります。

